

### 基本情報



【年齢】  
28歳  
【出身地】  
京都府 京田辺市  
【転出元】  
ドイツ フランクフルト  
【前職】  
旅行会社営業  
お好み焼き屋副店長  
【活動時期】  
R3.12～  
(1年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

きっかけは孫ターンです。佐賀の伊万里に祖父母が住んでいて、小さい頃からよく遊びに行っていました。私の出身地はいわゆるベッドタウンだったので、伊万里の方がずっと“ふるさと”という気がしていました。外国に住んでいた時期もありましたが、佐賀の活性化に貢献したいと思い、応募しました。

### 今後の抱負・任期後の目標

地域の人と外国の人の、小さくても長く続く交流を増やしていきたいです。地域の人と外国の人同士で顔の見える関係性を作るお手伝いをします。「△△人の〇〇さん」ではなく、「〇〇さん」自身を知るきっかけを作りたいです。地域の人たちには、佐賀に住む外国人住民のことをもっと知ってもらい、一方で、外国人住民には佐賀のいいところをもっと知ってもらいたいです。そのために、今後は地域により入り込んでいけたらと思っています。

### 活動内容

#### ●「やさしい日本語」でオンライン交流

3月実施。対象は、多文化交流サポーター(県職員ボランティア)と、佐賀に来られず当時は、ミャンマーにいた待機留学生です。内容は、互いのおすすめ(場所、物、食べ物)を「やさしい日本語」で紹介し合うというもの。留学生からは、「佐賀に行く前に知り合いができて、安心した」という声が多く寄せられました。



#### ●「うちわ作り」で異文化交流

6月実施。上記の待機留学生がようやく佐賀に来られることになり、対面の交流会が実現しました。内容は、日本人参加者にアイデアを出し合ってもらい、「うちわづくり」に決定。ミャンマーでのうちわに関する考え方なども知ることができました。最後は作ったうちわを交換して、交流を深めました。



#### ●国際フェスタでブース出展しよう！

9月～10月実施。県内大学生、留学生、多文化交流サポーターを集めて、10月末開催の国際フェスタでブースを出展してもらいました。国も世代も異なる彼らは、何度も話し合いを重ね、企画から運営まで全て行いました。異文化を体験できるブースは子供たちに大人気でした。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [kokusai@pref.saga.lg.jp](mailto:kokusai@pref.saga.lg.jp)  
(電話番号) 0952-25-7328

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(Excellent Saga 佐賀県国際課) <https://www.facebook.com/ExcellentSAGA>